

教育委員会だより

私たちの大切な宝である子どもたちが、夢や希望を持ち、持続可能な社会の創り手となるよう、教育委員会や各学校ではさまざまな取り組みを行っています。その「今」を紹介します。

三池小学校 創立150周年を迎えて

三池小学校の校歌の一節に「おしえのあかり三百年」とあるように、その歴史の始まりは、江戸時代の三池藩と深い関わりがあります。現在の三池小学校の敷地とその周辺には、三池藩庁として三池陣屋が築かれていました。明治6年には、御木小学が開学し、明治9年に御木小学が三池小学、明治22年に三池小学校と改称されました。

三池小学校は、昭和初期から郷土学習に取り組み、令和の現在においても「三池の歴史を学ぶ会」



第40代原野公輔校長が創立150周年を祝い、挨拶しました



記念イベント

子どもたちの未来への思いをスクールカラーである赤いバルーンとともに飛ばしました



記念講演 大牟田大使・道山智之さん

「ひかりのまど-150年の記念にばくが語ること-」と題して語っていただきました

との連携により、地域の歴史的な建造物をフィールドワークするなど、充実した郷土学習を展開しています。地域の皆さんに支えていただきながら、学校愛や郷土愛が脈々と継承されています。

11月17日に学習発表会が開催され、18日に記念式典が執り行われました。

三池小学校の児童が地域の歴史に誇りを持ち、持続可能な社会の創り手として未来に向けて大きく羽ばたいてほしいと思います。

大牟田市から山都町に届いた思いやりのバトン（ひまわりの種）リレー

令和4年11月16日にみなと小学校の3年生が「人権の花運動」で飛ばした風船が、数日後、50キロメートル以上離れた熊本県山都町の九州中央道の建設現場に舞い降りました。風船には「わたしたちが育てたひまわりです。大切に育ててください」と書かれた封筒が結び付けられており、中に種が入っていました。熊本河川国道事務所の職員が風船を見つけ、庁舎の敷地内で育て、昨年夏に種を収穫しました。

1月11日、国土交通省主催の九州中央道開通関連イベントとして、みなと小学校と山都町立矢部小学校をオンラインでつなぎ、「ひまわりの種リレー式」が行われました。矢部小学校の児童は、春になったら、学校近くの「道の駅『通潤橋』」の敷地内に種をまく予定とのことです。今後の交流も楽しみみです。



みなと小学校 オンライン交流の様子



「道の駅『通潤橋』」敷地内ひまわり畑予定地

誰一人取り残さない学びを支える「スクールカウンセラーの役割」

スクールカウンセラーは、児童生徒の臨床心理等に関して、高度で専門的な知識や経験を有しており、大牟田市では中学校区ごとに配置されています。

不登校、いじめ、家庭教育に関する児童生徒や保護者からの相談に対応しています。

「スクールカウンセラー」の活動の一例

- 児童生徒へのカウンセリング
- 保護者への助言・援助
- 不登校、いじめ、虐待、自然災害、突発的な事件・事故が発生した際の援助
- 児童生徒の困難・ストレスへの対処方法、児童生徒への心の教育に資する、全ての児童生徒を対象とした心理教育プログラム等の実施等

学校（保護者）

教職員



令和5年度 学校教育功労者表彰

本市の学校教育の振興に特に功績があった方に対し、教育委員会が表彰しており、今年度は12の方が受賞されました。

【読書ボランティア】

あまちゃんクラブ（天の原小学校）

【学校評議員】

平山基裕さん（天の原小学校）

【登下校時の見守り】

稲田勝介さん（大正小学校区）
稲田洋子さん（大正小学校区）
酒本幸子さん（大正小学校区）
南里照子さん（大正小学校区）
飯田豊樹さん（明治小学校区）
原田洋一さん（白川小学校区）

【学校医】

林田健蔵さん（白川小学校）
梶原豊さん（宮原中学校）

【市立学校結核対策委員会委員】

川崎雅之さん
松尾知幸さん

（順不同）

皆さんには、校長または、担当課長を通じて賞状を授与させていただきます。今後ともどうぞよろしく願います。

第14回 大牟田地域教育力向上推進大会

「学校・家庭・地域のさらなるつながりを」

1月27日(土)「大牟田地域教育力向上推進大会」を開催しました。第1部では「ありがとう感謝のこぼれ」の発表や「児童会・生徒会リーダーミーティング」の取り組み紹介を、第2部では「ユネスコスクール・SDGs/ESD子どもサミット」を行いました。

第2部のはじめに、昨年11月に「子どもおおむた大使」に認定された歴木中学校3年生の田中聖成さんが「ユネスコスクール・ESDのまちおおむた」宣言を行いました。

宣言に続き、児童生徒が、それぞれの学校や地域の特徴を生かしたESDの学習の成果を発表するとともに、学習を通して感じたことやこれから取り組みたい

ことをしっかりと伝えていきました。SDGsオリジナル楽曲「未来へ繋ぐストーリー」の披露では、ジャーフモステージに登場し、本市出身のタレント・まこパーティーさんと天領小学校の児童の歌を盛り上げました。観客席でも歌に合わせて口ずさむ児童生徒の姿が見られました。

大牟田大使の北川智子さんの講演では、着陸に成功した小型月着陸実証機「SLIM」の紹介など、JAXAで働いている北川さんならではの話題に、大変興味深く、子どもから大人まで、話に引き込まれました。講演の最後には未来を担う中学生が、北川さんに積極的に質問する頼もしい姿が見られました。



「ユネスコスクール・ESDのまちおおむた」宣言

子どもサミットプログラム（第2部）

- 「ユネスコスクール・ESDのまちおおむた」宣言
- ESDの取組発表
 - ・中友小学校5年生
「みんながつながる中友校区を目指して」
 - ・銀水小学校4年生
「銀水花いっぱい絆プロジェクト」
 - ・手鎌小学校5年生
「手鎌校区を災害から守るために」
 - ・歴木中学校1年生
「KUNUGI ART PROJECT」
- SDGs オリジナル楽曲
「未来へ繋ぐストーリー」披露
 - ・まこパーティーと天領小学校の児童
- 講演「みんなで学ぼう！宇宙のこと、地球のこと」
・大牟田大使 北川 智子さん



ステージ上で児童生徒に「SLIM」の説明をする北川智子さん



ESDの学習の成果をはきはきと発表する児童生徒
《歴木中学校1年生》



《銀水小学校4年生》

■問合せ 教育委員会事務局総務課
教育みらい創造室（☎412867）